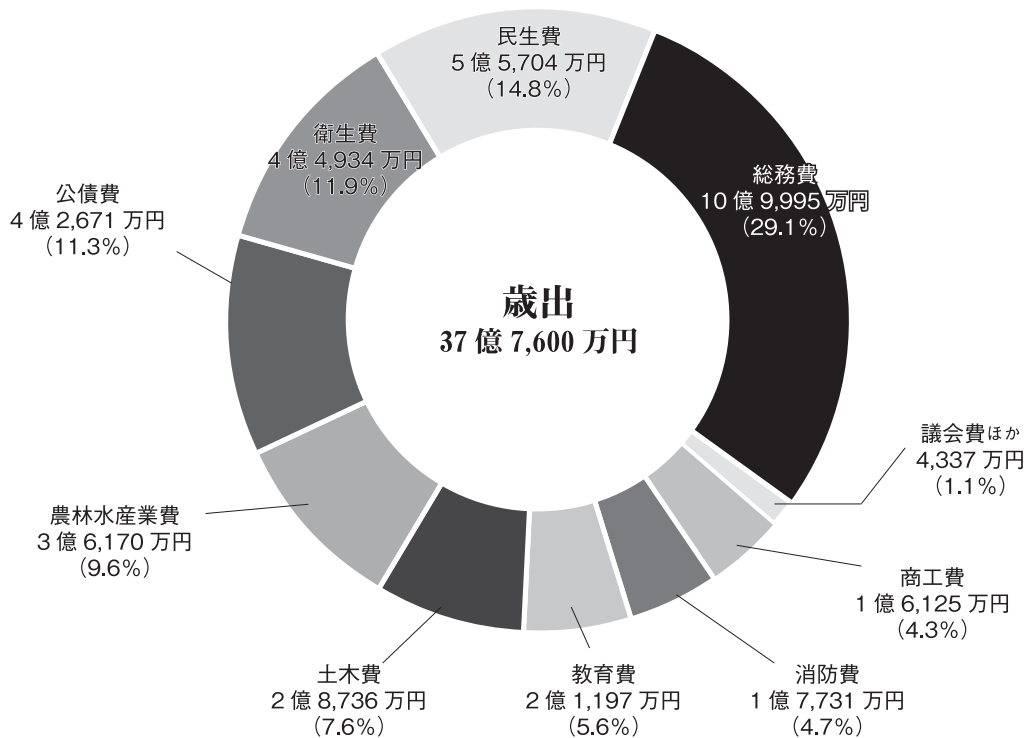
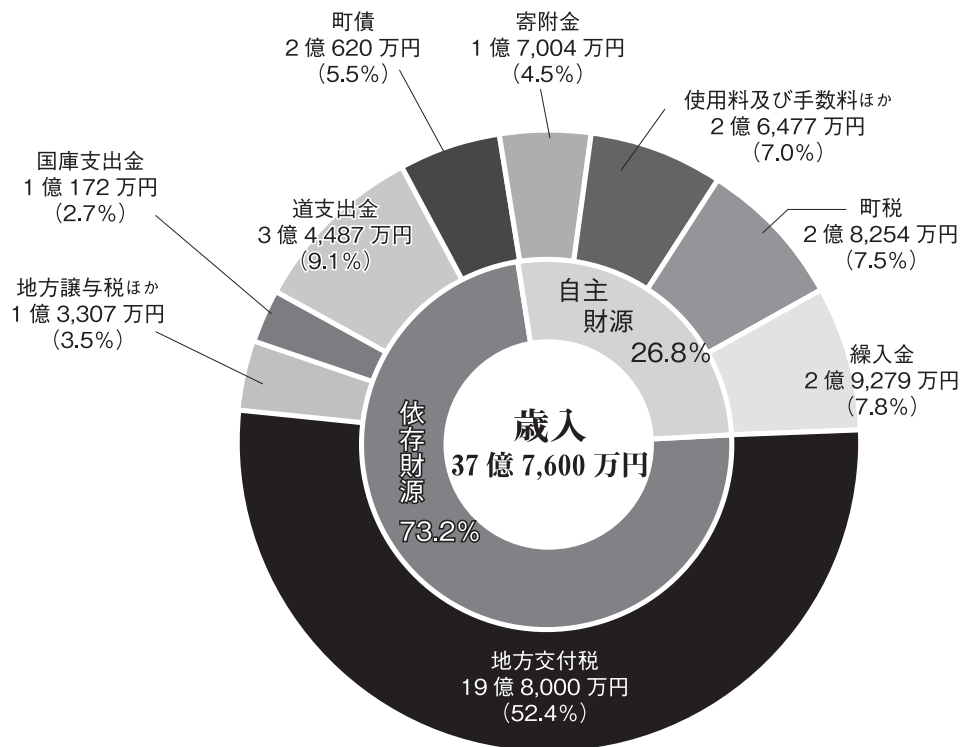


令和2年度 月形町一般会計当初予算



▶ 特別会計当初予算額

会計名		令和2年度	対前年度比	会計名		令和2年度	対前年度比
国民健康保険事業特別会計	歳入・歳出	4億3,318万円	102.3%	国民健康保険月形町立病院事業会計	収益的収入および支出	5億6,193万円	100.8%
農業集落排水事業特別会計	歳入・歳出	8,270万円	93.5%		資本的収入	5,741万円	166.9%
介護保険事業特別会計	歳入・歳出	4億5,814万円	99.4%		資本的支出	7,284万円	146.3%
後期高齢者医療特別会計	歳入・歳出	6,313万円	104.5%				

▼予算の特徴

令和2年第1回定例会
で、令和2年度月形町一般
会計および特別会計の当初
予算が可決されました。

一般会計の歳入・歳出そ
れぞれの総額は、37億760
0万円です。地域情報通信
基盤整備事業によるIP告
知端末機などの整備が完了
したことや、病院事業会計
繰出金が減少したことなど
により、2億300万円
減少（前年度比5・2%減）
となりました。

予算編成にあたっては、
新たに次の5カ年に向けて
策定された「月形町第4次
総合振興計画後期計画」
「第2期月形町創生総合戦
略」を踏まえ予算を編成し
ました。子育て支援では、
認定こども園の保育料の完
全無償化、子どもの医療費・
通院費の助成拡充などの充
実を図ります。その他の新
規事業や拡充される主な事
業については、下表のとおり
です。

「誰もが安心して豊かに
暮らせる共生のまちづく
り」を実感できるよう取り
組みを進めてまいります。

▶新規・拡充に実施される主な事業など

●新 は新規事業、●拡 は拡充された事業

分類	事業名	事業費
●新	月形町開町140年記念事業	500万円
●新	代替バスバスベイ調査設計業務およびJR札沼線施設調査設計業務	8,763万円
●新	夜間送迎業務	450万円
●新	JR札沼線代替輸送事業補助金	2,811万円
●新	JR札沼線旧駅舎等管理関係業務	145万円
●新	福祉施設就労定着支援事業	50万円
●新	子ども発達支援事業（軽度・中等度難聴児補聴器購入等助成事業）	4万円
●拡	遺児手当給付事業	36万円
●新	認定こども園利用者負担等無償化事業	921万円
●新	法定予防接種通院交通費用助成	24万円
●拡	乳幼児等医療費助成事業	881万円
●拡	乳幼児等医療機関通院交通費助成事業	160万円
●拡	地域おこし協力隊事業（農業研修員、学芸員の増員）	2,145万円
●新	町有林路網整備関係業務	579万円
●新	定住化促進事業（快適な住まいづくり住宅新築支援）	50万円
●新	国土強靱化地域計画策定支援業務	369万円
●拡	学校教育振興事業（修学旅行バス等賃借料）	51万円
●新	高校教育支援事業（町外高校に在学する学生へ試験や資格取得などの費用助成）	65万円
●新	小学校管理費（トイレ洋式化および玄関オートロックなど）	272万円
●新	本田明二作品展示事業	110万円
●新	町立病院CT装置更新	1,914万円

▶用語解説

歳入	
町税	住民税や固定資産税などの町に納める税金
地方譲与税	一旦国税として徴収した税金を一定の基準により市町村に交付されるお金
地方交付税	すべての市町村が一定の行政サービスを提供できるよう一定の基準により国から交付されるお金
使用料及び手数料	公共施設の使用料や諸証明書の発行手数料など
国庫支出金	特定の事業に対し国から交付されるお金
道支出金	特定の事業に対し北海道から交付されるお金
寄附金	ふるさと納税による寄附金や一般寄付
繰入金	他の会計や基金から繰り入れるお金
町債	借入金のうち長期にわたり返済するもの
自主財源	町が自主的に集めることができる財源
依存財源	国や道から交付される財源や町債
歳出	
総務費	施設の管理、選挙、職員の給与などに充てられる経費
民生費	高齢者や障がい者に対する福祉、子育て支援などに充てられる経費
衛生費	健康診断などの保健衛生、ごみ処理などの環境衛生などに充てられる経費
農林水産業費	農林・畜産の振興や農業委員会の運営などに充てられる経費
商工費	商工業対策や観光振興などに充てられる経費
土木費	道路や河川、公営住宅の整備などに充てられる経費
消防費	消防団の活動や月形支署の運営などに充てられる経費
教育費	学校教育や生涯学習の充実、図書館の運営などに充てられる経費
公債費	町が事業を行うために借りたお金の返済金